

令和5年度置賜文化ホール自主事業

シェイクスピアの春夏秋冬



2023
10/28 土

14:00 開演(13:30開場)

全席指定 一般 2,000円 学生 1,000円(当座500円増)※未就学児入場不可
(伝国の杜ファンクラブ会員(4枚まで) 一般 1,800円 学生 900円)

■チケットお取扱い/伝国の杜

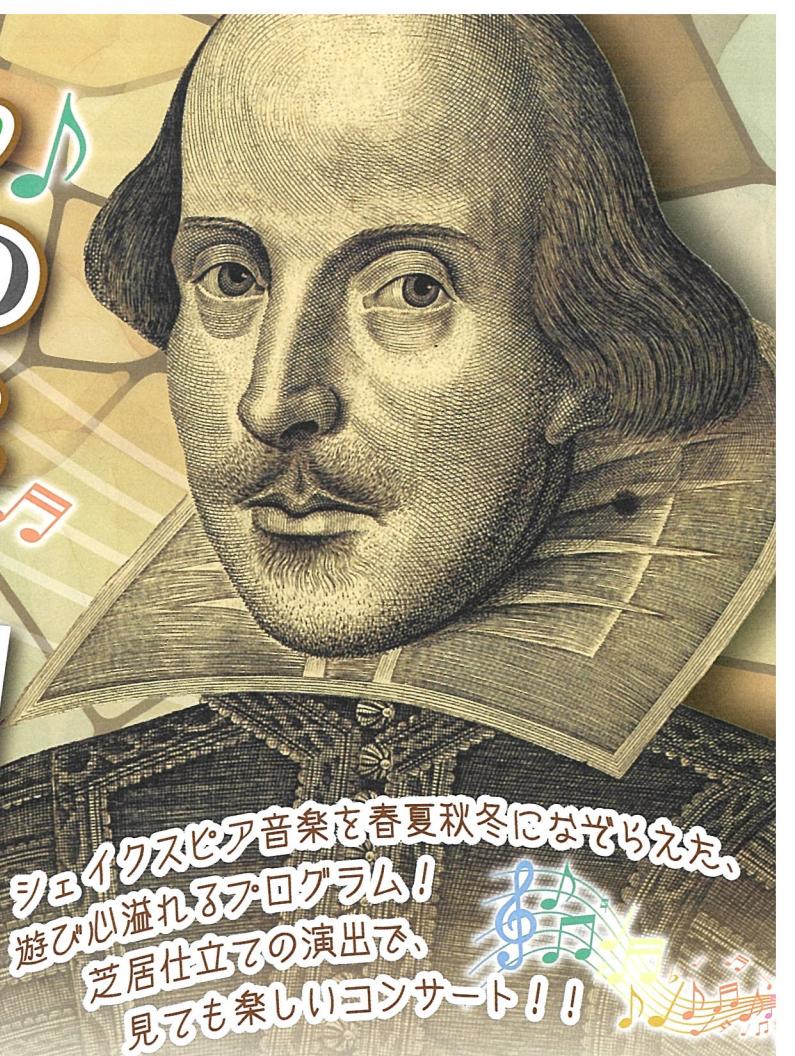
一般発売 7月13日(木)初日9:00から
伝国の杜ファンクラブ先行予約7月5日(水)~9日(日)(電話のみ)

出演 レ・タンブル&
ハルモニア・レニス
◆ 水内謙一(リコーダー)
◆ 川久保洋子(ヴァイオリン)
◆ ミリアム・リニヨル(ヴィオラ・ダ・ガンバ)
◆ 村上暁美(チェンバロ/オルガン)
◆ ジュリアン・ウォルフス(チェンバロ/オルガン)



ミニコンサート開催

開場15分前
エントランス能舞台上にて、
出演者によるプレ・コンサートを
開催します。



シェイクスピア音楽を春夏秋冬になぞらえた、
遊び心溢れるプログラム!
芝居立ての演出で、
見ても楽しいコンサート!!

伝国の杜 置賜文化ホール

山形県米沢市丸の内1-2-1 Tel.0238-26-2666

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>



Program ~プログラム~

- ワタシの時代の音楽や
ワタシの劇中の音楽を演奏します。
- プロローグ 「A Question 問いかげ」 (ヒューム作曲)
春 「かっこう」 (ニコルソン作曲)
夏 「恋する若者とその彼女」 (モーリー作曲)
幕間曲 「妖精の女王 (原作: 夏の夜の夢)」 (H. パーセル作曲)
秋 「What is life? 人生とは何か」 (バード作曲)
冬 「Give us once a drink! 酒をくれ!」 (ラヴェンスクロフト作曲)
「サチュロスのマスク」 (ジョンソン作曲)
「Flow my tears 流れよ我が涙」 (ダウランド作曲)
「What strikes the clocke? 時を告げる鐘」 (ギボンズ作曲)
エピローグ 「An Answer 答え」 (ヒューム作曲)

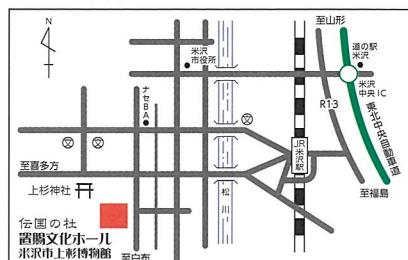


どんな音楽?
演奏の様子をちょっとだけ
ご紹介します!!



こちらのQRコードから
YouTube(動画サイト)の動画が
ご覧いただけます

■会場案内



交通案内…JR米沢駅から2km/市民バス「上杉神社前」下車
東北中央自動車道米沢中央ICより4km
駐車場…敷地内・おまつり広場駐車場/無料350台

シェイクスピアの春夏秋冬♪

「コンサートで声をあげて笑ったのは初めて。最後は感動で涙しました。」「今まで聴いた中で一番心に残るコンサート！」とヨーロッパ公演で絶賛されたプログラムを米沢で開催！
春夏秋冬の順に進むプログラムは、「芽吹きの春」→「夢見る夏」→「実りの秋」→「厳しい冬」…と各セクションにテーマがあります。季節の移り変わる様はまるで人間の生涯そのもの。「人生とは何か？What is life？」（バード作曲）…この大きな問いかけに対して、シェイクスピア音楽はあなたの心に何を語りかけてくれるでしょうか…？！



レ・タンブル& ハルモニア・レニス

出演者紹介

ブルージュ国際古楽コンクールに優勝しフランスを中心に活動するレ・タンブル（川久保洋子、ミリアム・リニヨル、ジュリアン・ヴォルフス）と、日本を拠点に活動するハルモニア・レニス（水内謙一、村上暁美）、2つのアンサンブルのコラボレーションによるコンサートとして、2011年リヨン国立高等音楽院の招聘により初公演を行う。2013年には日本ツアーを行い、Hakujy Hallでの演奏会はNHK-BS「クラシック倶楽部」やNHK-FM「ベストオブクラシック」にて放送され、「音楽の友」にも記事が掲載された。その後も毎年日本とヨーロッパでツアーを続け、これまでヨーロッパで15の音楽祭に出演。2015年にはヨーロッパのFLORAレーベルよりCD『甘美なる旋律～17世紀イタリアの器楽作品～』をリリース。CDは仏ディアパソン誌にて5つ星を獲得した。アイディア溢れる魅力的なプログラム作りはヨーロッパでも話題を呼び、リコーダー、ヴァイオリン、ヴィオラ・ダ・ガンバ、2台のチェンバロ、オルガンという多彩な編成、美しい音色と気品ある演奏が高く評価されている。



水内謙一

リコーダー



川久保洋子

ヴァイオリン



ミリアム・リニヨル

ヴィオラ・ダ・ガンバ



村上暁美

チェンバロ/オルガン



ジュリアン・ヴォルフス

チェンバロ/オルガン

東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。
ドイツ・ケルン音楽大学ディプロマ課程リコーダー科を卒業し、演奏家ディプロマを取得。その後同大学国家演奏家資格課程にてリコーダーを専攻。同大学古楽アンサンブル科を卒業。帰国後は国内外で活発に演奏活動を行うほか、指導にも力を注いでいる。リコーダー講師としてNHKラジオ高校講座「音楽！」に出演。リコーダーを向江昭雅、ドロテー・オーパーリンガー、カリン・ファン・ヘルデンの各氏に師事。室内楽をライナー・ツィッパリング、シェティル・ハウグサンの両氏に師事。

桐朋学園大学音楽学部卒業、東京芸術大学大学院古楽科およびフランス国立リヨン高等音楽院修了。プレミオ・ボンボルティ国際コンクールにて第4位を受賞。オーケストラ・リベラ・クラシカ、バッハ・コレギウム・ジャパン、メディオ・レジストロ、アンサンブル・ジェネシス、またヨーロッパにエル・コンセル・フランセ（ビエール・アンタイ）、リ・インコニティ（アマンディーン・ペイエール）のメンバーとして演奏。ヴァイオリンを吉田真紀、辰巳明子、室内楽を青木十良、バロックヴァイオリンを若松夏美、オディル・エドワールの各氏に師事。

7歳でヴィオラ・ダ・ガンバを始める。フランス・ペルピニャン地方音楽学校、リヨン国立高等音楽院卒業。在学中ケルン音楽大学に交換留学。クリスチャン・サラ、マリアヌ・ミュラー、ライナー・ツィッパリングに師事。ソリスト、またアンサンブルやオーケストラ（ザガール・フロリサン等）のメンバーとして国際的な演奏活動を行っている。バッハ・アーベル国際ヴィオラ・ダ・ガンバコンクールにて第2位受賞。国際古楽コンクール「山梨」優勝。ブルージュ国際古楽コンクール・ソロ部門第2位受賞。現在リヨン国立高等音楽院にて教鞭を執る。

上野学園大学卒業、桐朋学園大学研究科チェンバロ専攻修了。ケルン音楽大学チェンバロ科を最優秀の成績で卒業し、演奏家ディプロマ及びドイツ国家演奏家資格を取得。同大学古楽アンサンブル科卒業。渡欧中、ケルン音楽大学や各地の講習会等で学生の指導にあたる。現在は国内外でソロや室内楽、オーケストラのソリストとして活発に演奏活動を行っている。チェンバロを渡邊順生、シェティル・ハウグサンの両氏に、また室内楽をライナー・ツィッパリング氏に師事。国際古楽コンクール「山梨」チェンバロ部門最高位受賞。

ベルギー出身。アムステルダム音楽院卒業。在学中、リヨン国立高等音楽学校に交換留学。ブルージュ国際古楽コンクール・チェンバロ部門にて最高位、並びに聴衆賞、ミンコフ出版賞を受賞。ヨーロッパ各地でリサイタルやラジオ録音、CD録音を行っている。チェンバロをメノ・ファン・デルフト、フランソワ・ランジュレ、ディルク・ベルネールの各氏に師事。室内楽をボブ・ファン・アスペレン、アルフレード・ベルナルディーニ、ルーシー・ファン・ダール、マリアンヌ・ミュラーの各氏に師事。ブザンソン地方音楽院にて教鞭を執る。

「上杉敏子基金」親子10組ご招待のお知らせ

- ◆対象：置賜の小学生から高校生までのお子様と保護者のペア10組20名様
- ◆応募方法：以下のメールアドレスに、①住所 ②お子様の氏名・学校名・学年
③保護者の氏名 ④連絡先を明記して、申し込んでください。
- ◆宛先：welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp
- ◆応募締切：9月18日(月祝) ◆結果通知：締切後10日以内に応募者全員に通知

※本基金は、上杉敏子氏（第16代上杉家当主隆憲氏夫人）の水彩画作品をポストカードにしてミュージアムショップで販売し、売上金の一部を置賜地域のこどもたちの芸術文化教育に役立てているものです。

米沢市上杉博物館からのお知らせ

特別展「上杉氏と国絵図の世界」

前期：9月2日(土)～10月1日(日)

後期：10月7日(土)～11月5日(日)

休館日：9月27日(水) 10月25日(水)

問合せ先：米沢市上杉博物館 0238-26-8001